

誠実

誠実⇔心によらず生きる=言行一致

よく考え 助け合って やりぬく

2016.06.09 No.12

北陵中学校生徒指導通信
学校電話 0572-27-6068

第一印象を考える (出会いを大事にできる人間に!!)

以前、中学2年生を担当している3月に、『第一印象』について、考える授業を行いました。(その時の学習資料は「人の印象は3メートルと30秒で決まる」という本です。) どうしてそんな授業を?それは、2年生から進級する3年生という立場は、最高学年や最上級生と言われる学年であり、『学校の顔』とも言われる、そして、進学・就職を控える学年だったからです。

「自分の値打ちは何で決められる?」そう聞くと、だんまりの生徒が多かったですが、「自分が人を採用して、会社をつくる時、どんな人を選ぶ?」と聞くと、「身長」「顔」「お金」「熱意」「学力」「声の大きさ」「あいさつ」「礼儀」「言葉づかい」「爽やかさ」「清潔感」「人柄」などの意見が出ました。中学生と言えども、何が大切かをきちんと分かっているものです。皆さんは、何を大事にします?

出された意見、いろいろな意見がありましたが、大きく二つに分けることができました。それは、「最初の出会いで決まるもの」と「時間を掛けて決められるもの」です。

最初の出会い…『出会い』って、大事ですよ。『出会い』があって、人と人がつながっていきます。その人と人との最初の出会い…これは、『第一印象』とも言い、『第一印象』がとても大切であることが、私たちの人生を変えていくことにつながります。

本当に何かを決めなければいけない大事な出会いの場はもちろん、いつでもどこでも、自分の第一印象を、相手に、心地よく伝えることのできる人間になって欲しいと思います。第一印象が心地よく伝わる、それは、その後あなた自身を大事にしてもらえ、守ってもらえる…そんな人とのつながりとなってきます。

さて、今回の誠実。実は、昨日、2年生と3年生が丁度、服装についての学年集会を開いていたからです。服装についての話ではありましたが、その言葉からは、進路や進級を控えるこれからのあなたたちへの期待や信頼を感じました。そう感じませんでしたか?

しみったれという言葉を知っていますか?意味は、大きくは三つあり、ひとつ目に服装のみだれた人、ふたつ目にけち、三つ目に意気地のないことです。衣服に染みがついていても、気にしない。気にしないのは、洗濯をすることを惜しむけちである。いつもパリッと堂々としていればいいものをそういうことができない人は意気地なし、というように意味が拡大解釈されてきたものと考えられるそうです。

きちんと服を着こなすこと。もちろん、着こなすだけでなく、挨拶、言葉づかいなども大切です。服装や言葉は、あなたの心のうちが形として出ているものですから。こういう話をする、「俺のことは分かってくれる人だけでいい」などと言う人が居ますが、そんな人は意気地なしの言い訳です。

しみったれの仲間を出さない、周りで支える学年集団に。そして、そんな北陵中に。生活向上委員会を中心に北陵中の変化を期待します。

